

広報

村のいとなみを伝えるマガジン

2025
No.679

12



しよわ



今月の表紙 2025.11.8

大イチョウの下で

11月8日、喰丸小で『昭和村ガクチカ project』の「歴史」が開催されました。

昭和時代に多く使用されていた車の展示や、発動機、またミニSLの特別運行も行われ、黄色く色づいた大イチョウの景色とともに、多くの来場者が「昭和」を体感し、楽しんでいました。今年は県内で熊の被害が相次ぎ、イチョウのライトアップは中止となりましたが、鮮やかなその黄色は今年も変わらず、私たちを楽しませてくれました。

昭和小中学校文化祭開催



13

11月1日、昭和村公民館ホールにおいて、「昭和小中学校文化祭」が行われました。

今年度の文化祭テーマ「華楽風瑠（からふる）」のもと、一人一人が主役となり、小学校は各学年で学習した内容や総合的な学習の時間に調べた「村の産業や歴史」を劇にして発表しました。

中学校は、福島県下小中学校音楽祭で、両沼地区代表として県大会に出場した合唱を合同で出場した金山中学生と一緒に披露したり、総合的な学習の時間に行った郷土学習について発表をしました。

午前中の第1部の閉会式の際には、昭和村の子どもたちのために作詞作曲された「いつまでもあなたらしく」を小中学生合同で歌いました。

午後には中学校の自主発表が行われ、日本舞踊やヒップホップダンスなど工夫を凝らした内容で、来場した保護者や村の方々を楽しませました。

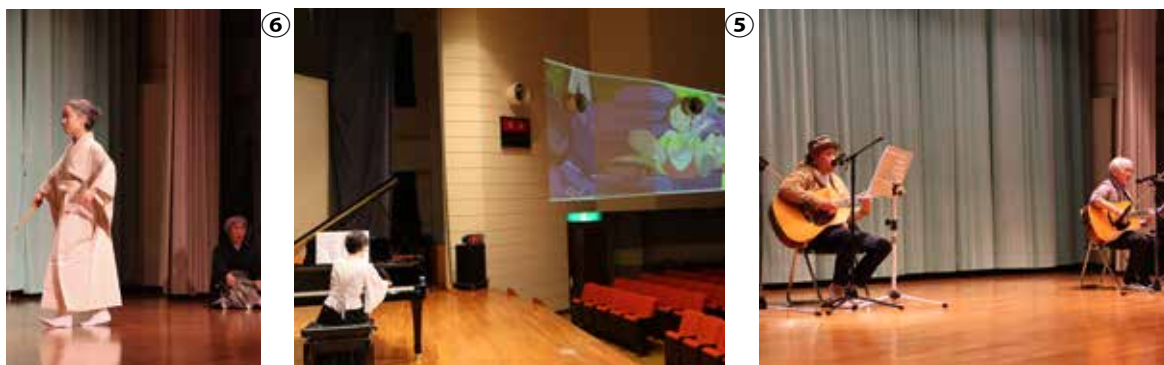
- ① 昭和中太鼓
- ② 昭和小中生全体合唱
- ③ 小学1・2年生発表
- ④ 小学3・4年生発表

- ⑤ 小学5・6年生発表
- ⑥ 中学1年生発表
- ⑦ 中学2年生発表
- ⑧ 中学3年生発表

- ⑨ 合唱with金山中学校
- ⑩ 中学生自主発表（演奏）
- ⑪ "（ピアノ演奏）
- ⑫ "（漫才）

- ⑬ 中学生自主発表（ダンス）
- ⑭ "（日本舞踊）
- ⑮ "（ダンス）
- ⑯ 全校ダンス

第63回昭和村民文化祭開催



- ①津軽三味線・山十(演奏)
- ②わらべの会(コーラス)
- ③羽根の会(日舞 工遊理)
- ④NOVA(演奏)
- ⑤和氣由貴美(ピアノ演奏)
- ⑥水野江梨(仕舞)
- ⑦小林雑貨店(演奏)
- ⑧昭和語り部の会(昔がたり)
- ⑨ほうき星(演奏)
- ⑩保育所お遊戯発表

11月3日、昭和村公民館において、第63回昭和村民文化祭が開催されました。

ホールでは保育所の子どもたちによる、「3びきのこぶた」のお遊戯発表や、語り部、音楽演奏、コーラス、日舞など村内外の団体による多彩な芸能発表があり、当日は悪天候の中ではありますが、それを吹き飛ばすような、晴れやかなステージとなりました。

また、館内では、書や絵画、写真等の作品が展示されました。

自治功勞表彰式

11月3日、令和7年度
昭和村自治功勞者表彰式
が公民館ホールで行われ、
村政の進展に寄与された
方々や公益のために寄附
された団体等が表彰され、
それぞれに表彰状と記念
品が贈られました。

受賞者を代表して、本
名秀男さん（下中津川）
が「地域の人の助け、つ
ながりがあったからこそ
できたことです」と謝辞
を述べました。
表彰された皆様は次の
とおりです。
受賞おめでとうございます。

功勞表彰	五十嵐 雄二	昭和村消防団20年在職
善行表彰	本 名 秀 男	傷病者の早期発見と通報に より人命救助に寄与
善行表彰	滝 谷 建 設 工業株式会社	村に「300万円」を寄附



からむし品評会
表彰式

11月3日、自治功勞表
彰式に続き、公民館ホー
ルで「第23回からむし品
評会」が行われ、次の各
賞が送られました。
受賞誠にありがとうございます。

新 入 選	奨 励 賞						昭 和 村 長 賞	昭 和 村 長 賞	昭 和 村 長 賞	昭 和 村 長 賞	昭 和 村 長 賞	昭 和 村 長 賞	昭 和 村 長 賞	昭 和 村 長 賞	
羽 染 桂 子	水 野 江 梨	五 十 嵐 良	吉 村 菜 々 子 吉	栗 城 萬 子 吉	彦 沢 よ し 孝	彦 沢 正 孝	川 島 ゆ う 紀	羽 染 兵 吉	門 元 有 寿	山 内 え 善 子 信	五 十 嵐 末 子	五 十 嵐 末 子	渡 辺 悦 子	東 原 修 一	山 内 え り 子



両沼地方植樹祭

10月28日、令和7年
度両沼地方植樹祭が
道の駅からむし織の
里しろうで開催され、
県や両沼地方町村長、
林業関係団体と、昭和
小学校児童が参加し、
「しらかばの苗木」を植
栽しました。児童たち
は、「元気に育つてねー」
と、丁寧に土を掛けて
いました。





農産物品評会「みのりのフェスティバル」開催
11月3日、農産物品評会の表彰式が開催されました。
今年度は40品の出品をいただき、次の方々が受賞されました。受賞おめでとうございます。

令和7年度 農産物品評会受賞者一覧

雑穀部門賞	新人賞	新人賞	新人賞	技術賞	技術賞	技術賞	優秀賞	優秀賞	優秀賞	昭和支店長賞	J A会津よつば	普及協力会長賞	金山地区農業改良	昭和村認定農業者 連絡協議会長賞	指導農業士賞	昭和小長賞	昭和小長賞
ソバ	大根	さつまいも	さつまいも	じゅうねん	大根	じゃがいも	さつまいも	人参	白菜	キャベツ	ブロッコリー	白菜	長ネギ	里芋	長芋	長芋	長芋
舟木長一(下中津川)	五十嵐尚子(下中津川)	高野凌輔(松山)	渡辺文弘(喰丸)	本名智恵(両原)	酒井盛男(下中津川)	菅家昇(小中津川)	五十嵐しおり(大芦)	舟木アキ子(下中津川)	舟木勝志(下中津川)	佐々木ユキ子(松山)	佐々木サトコ(松山)	本名ハルノ(下中津川)	佐々木長子(松山)	菅家タカ子(下中津川)	佐々木ユリ子(松山)	佐々木ユリ子(松山)	佐々木ユリ子(松山)



花育事業
フラワールレンジメント
10月30日に昭和中学校
全生徒を対象に、昭和かすみ草や多様な草花を使用しフラワールレンジメントに挑戦しました。
山形県で花屋を営む畠山秀樹さんを講師に、アレンジメントのコツなどについてご教授頂きました。生徒の皆さんは試行錯誤しつつ時間いっぱいまで楽しみながら取り組んでいました。
出来上がった作品は村の文化祭にて展示されました。



専修大学の学生達が小野川暮らしを体験
11月7日から9日、小野川地区に専修大学生6名が来村しました。
冬囲い設置やフィールドワーク、住民へのヒアリングを通して地区への理解を深めました。
また、地区主催のかや刈り及び収穫祭に参加し、かや刈りでひと汗かいた後は参加者皆で小野川産のお米や蕎麦、キノコ汁を楽しみました。

人権教室を開催しました

11月12日、昭和小学校で、3・4年生を対象とした「人権教室」を開催しました。

人権擁護委員の五十嵐しおりさんと鈴木克彦さんが講師を務め、児童のみなさんと一緒にハートの折り紙を折る活動を行いました。

児童たちは友達同士で教え合いながら、協力して一つひとつ心を込めて折っていました。



完成したハートは大きな紙に貼り合わせ、担任の先生への感謝のメッセージとしてまとめました。

活動後には、「みんな力を合わせて作れてうれしかった」「ありがとうの気持ちを伝えられてよかった」という感想も聞こえ、思いやりや感謝の心を育む時間となりました。



自由参観ウィークを開催しました

今年度第2回の「自由参観ウィーク」が、小学校11月12日～14日、中学校11月11日～13日の日程で行われました。

この事業は小・中学校の授業の様子を、地域の方々に観て頂き学校教育活動への理解や学校と地域の連携を推進する目的で実施しているものです。ウィークに併せて、小学校では「人権教室」や「租税教室」が行われました。

「租税教室」では、村役場職員を講師に、5・6年生が、映像資料や一億円の模型を用いて、税金の働きやその大切さについて、学びました。中学校でも、1年生の調理実習をはじめ、生徒たちが伸び伸びと学習に取り組む様子を、多く地域の方々が来校し、見守りました。



また中学校で予定されていた「アスリート講演会・走り方教室」は延期となりました。延期の日時についてはコバシリ等で改めてお知らせします。



チーム大健闘！ ふくしま駅伝大会

11月16日に、第37回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会が開催され、本村からは本名萩（しゅう）さん（山梨学院大学4年）が「希望ふくしま」チーム（三島、金山、檜枝岐、湯川、昭和、川内、葛尾の7町村）として、第2区8・2kmを走り、見事村の部区間賞を取る走りを見せてくれました。各區間の選手も素晴らしい走りを見せ、チームは昨年の総合34位を大きく上回り総合29位となりました。

みなさんの応援、ありがとうございました。



公民館日誌

○生涯学習講座「麴の教室」 10月19日

すみれ荘で生涯学習講座「麴の教室」を開催しました。講師に麴マイスター猪俣光恵さん（米澤屋麴店）をお迎えして、『発酵・麴パワーでイキイキ元気に！』をテーマに麴の基礎知識から活用法まで教えていただき、いいことずくめの麴の魅力を触れました。

始めに座学で麴に含まれる酵素や健康・美容への効果について学びました。麴が作り出すさまざまな酵素の働きと腸内環境を整える効果や料理への活かし方など、とても興味深いお話で、次々と質問が飛び交い関心の深さが伺えました。

座学の後は、塩麴作りを行い、個々が持つ常在菌で風味や味が変わりオリジナルの塩麴ができることに驚きました。

また、麴づくしランチプレートの調理も行い、麴調味料と甘酒だけのシンプルな味付けで素材本来の旨みが引き立つ美味しさに感動しながら味わいました。



↑メニューはこちらのQRコードからご覧いただけます

○少年教室「ハロウィーンへようこそ！」 10月25日

公民館で少年教室「ハロウィンパーティーへようこそ！」を開催し、子ども達の工夫を凝らしたコスチュームでハロウィンの雰囲気盛り上げました。

アレクサンドラ先生（昭和小中学校外国語指導助手）と一緒に、英語にチャレンジしながら、Candy catch lace（キャンディキャッチレース）、Monster bowling（モンスターボウリング）、Monster hunt（モンスター探し）の3つのゲームを楽しみました。

また、定番フレーズ「Trick or Treat」（お菓子をくれないとイタズラしちゃうぞ）で、家々を回ってお菓子をもらうハロウィンの風習も体験しました。



○少年教室・放課後児童クラブ合同「お出かけ学習」 11月4日

小学校の振替休業日に合わせ、少年教室と放課後児童クラブ合同で福島市の2つの施設で「お出かけ学習」を行いました。

日本銀行福島支店では、クイズ形式で日本銀行の役割やお札のことについて楽しく学習できました。また、1億円（模擬券）を実際に持つ重量体験と触って透かして傾けて道具での4つの方法でお札の偽造防止の技術を観察する体験も行い、新しい発見の数々に驚きました。

福島警察本部では、通信司令室と交通管制センターを見学し、110番通報から各所へ指令を出す仕組みや道路情報を調整し管理する役割を知ることができました。また、指紋採取体験では専門的な道具を使い指紋を浮かび上げらせ鑑識気分を味わい、パトカーの乗車体験もできました。



公民館日誌

○生涯学習講座「歴史・古文書講座」 11月8日

昭和村公民館で、令和7年度歴史・古文書講座第4回を開催しました。

講師に奥会津博物館の渡部康人さんをお迎えして、令和5年度に村へ寄贈された古文書「公私摘要」を用いて、当時の奥会津地方の様子などについて解説いただきました。

第4回では、TOPPAN（株）が提供しているアプリ「古文書カメラ」を用いて、実際に古文書の解読体験を行った後、記されている内容について解説いただきました。



1回～4回の講座の資料や
様子はこちらのQRコードか
らご覧いただけます→



○千歳学級「健康教室」 11月13日

公民館で千歳学級「健康教室」として、会津医療センターの出前講座を開催しました。講師にリハビリテーション部の理学療法士 遠藤達矢さんをお迎えして『高齢者の姿勢と腰痛～腰が曲がって困っていませんか～』をテーマとしてお話いただきました。

腰曲がり（成人脊柱変形）が身体と生活にもたらすさまざまな悪影響、腰曲がりの一因の骨粗鬆症、骨を丈夫に保つ食事、正しい姿勢を保つメリットなど、たくさんのためになる知識を知ることができました。また、転倒による骨折のリスクを軽減するために、ロコモ（運動器症候群）の予防・改善運動も体験しました。

骨を丈夫に元気に過ごすためには、日々の生活の中でバランスの良い食事と適度な運動を心掛け正しい姿勢を意識することが大切だと実感しました。（共催：保健福祉課保健係）



すみれ荘日誌

○「下中津川いってみっ会」 10月22日

駐在所の清野さんによる防犯についての講話と芋煮会を行いました。

清野さんからは国際電話での詐欺被害が増えていることや今年はクマによる人的被害が多いことなど防犯に関して気を付けるべきことをお話しいただきました。講話を聞いた後は旬の食材で芋煮を作り、談笑しながらおいしくいただきました。



○「大芦げんきクラブ」 10月30日

宮下病院の看護師さんによる講話を聞きました。

救急車をどんなときに呼ぶか、呼ぶときに何を伝えるか等、とっさの行動ができるようになるお話しや、『もしばな』のススメ」というテーマで、最期を自分らしく生きるためのお話しをしていただきました。音楽に乗りながら身体も動かし、リフレッシュもできました。



すみれ荘日誌

○「喰丸あつまーれ」 11月4日

野外研修で会津坂下町にある中村ザル菊園にいきました。中村ザル菊園は地区の一人の声からザル菊の栽培が始まり、今では地区全体がザル菊で彩られるようになった人気のスポットです。実際にお話を聞き、地区を愛する気持ちや地域の活性化について知ることができました。

また、会津若松市では、歴史に触れながらウォーキングも行い、充実した1日となりました。



昭和村電子図書館
Showa Village Digital Library



利用方法は
←こちらから

昭和村電子図書館新刊情報

このたび、昭和村電子図書館は、株式会社メディアドゥ（電子図書館システム提供会社）が企画・実施した「Library Move Forward 2025」において、開館2年以内部門で第1位を獲得いたしました！

本企画は、株式会社メディアドゥのシステムを導入している全国の電子図書館を対象とし、令和7年8月～10月の期間における人口規模に応じた利用状況を基にランキング化したものです。

昭和村電子図書館は、その高い利用率が評価され、見事、開館2年以内の電子図書館の中で、全国で最も利用されている図書館として認められました。

この素晴らしい結果は、開館以来、村民の皆様が積極的に電子図書館をご利用くださったことの賜物であり、心より感謝申し上げます。

【主な貸出作品】

秀吉を天下人にした男
羽柴秀長
大大名との外交と領国統治
黒田基樹



作品：秀吉を天下人にした男 羽柴秀長
大大名との外交と領国統治
著者：黒田基樹
出版：講談社

令和7年11月に新たに53冊の図書を導入しました。いつでも、どこでも、好きな時間に好きな本をぜひご利用ください。



作品：クロフッサン特別編集 料理家たちの絶品レシピ。
著者：マガジンハウス
出版：マガジンハウス



作品：ジオラマとねこ
著者：ジオラマ食堂
出版：イースト・プレス



読みたい本の
リクエストは
←こちらから



その他、導入した図書は
←こちらから

ご利用にあたり、不明な点などございましたら、昭和村公民館（0241-57-2114）までお気軽にお問い合わせください。

昭和村拠点施設整備に関するお知らせ No.2

第1回 昭和村拠点施設整備検討委員会が開催されました

役場庁舎や教育関連施設の整備を進めていくにあたり、10月7日（火）に昭和村公民館で第1回昭和村拠点施設整備検討委員会を開催し、初会議に31名の委員が出席しました。

○おもな会議の内容

- ・委員長、副委員長の選出
委員長は「羽染 豪さん」、副委員長は「林 玄三郎さん」に決定いたしました。
- ・現状と課題・経過について
各施設の現状と課題・経過について委員に説明しました。
- ・スケジュールと骨子案について
整備完了までの全体スケジュール（案）と施設整備エリアの骨子案について委員に説明しました。

○おもな質疑応答

意見：役場庁舎に関しては古すぎて待ったなしの状況である。スピード感をもって取りかかってほしい。

回答：資料のスケジュールは仮のスケジュールであり、委員会の進捗によっては早まる可能性はある。

意見：小中一貫の校舎開校が令和18年のスケジュールとなっており、もっと早くならないか残念に思う。

回答：教育関連は複合施設を想定したことから、基本構想、基本計画の策定は長期的に見込まれると想定しており、今後の話し合いによっては短縮される可能性はある。その後の基本設計、実施設計はそれぞれ1年を要すると想定し、その他法令的な手続き等でも時間を要すると想定している。また、工期についても、校舎と体育館を建てるとなれば、最長3年は必要と想定している。

意見：小中一貫の新校舎ができるまでは、一貫教育は叶わないということか？

回答：現に小学校で中学校教員が乗入れ授業を実施している。一貫校の新校舎が建設される前にも一貫教育はできるところから進めていきたい。

意見：役場と校舎を1つの同じ建物にするか、同じ敷地内に集約した方がいいのではないかな。学校が見える化することで、子どもたちと地域の人とコミュニティーが増え、親も安心するのではないかな。

回答：今後の検討により決定していきたい。

引き続き施設整備エリアの骨子案について、役場庁舎部会と教育施設部会に分かれて、より詳細な検討を進め、本年度は整備地の選定と施設のコンセプトなどを検討する予定です。



会議の詳細は村ホームページ
より閲覧できます。
QRコード読込⇒



【問い合わせ】昭和村役場

総務課 総務係 TEL 0241-57-2111

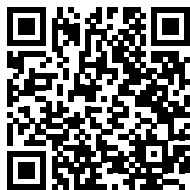
教育委員会事務局 TEL 0241-57-2164

税務署からのお知らせ

国税局では、年末調整や事業者のデジタル化に関する様々な情報を発信しております。

【年末調整特設ページ】

令和7年の年末調整における変更点等を解説。→



【年末調整手続きの電子化】

電子化について解説。年調ソフトも無償提供。→



【源泉所得税の

キャッシュレス納付】

納付税額0円の納付書もe-Tax提出で事務効率を向上。→



【マイナンバーカード

の有効期限】

有効期限を過ぎると、健康保険証等としても使用不可に。→



【源泉徴収票等のオンライン提出】

オンライン提出で、確定申告書にマイナ連携（自動入力）。→



【問い合わせ】

会津若松税務署法人課税第一部門
Tel 0242-27-4311
音声案内で2番を選択して下さい。

2月開講の職業訓練及び見学会のご案内

■訓練生募集

①募集コース

・テクニカルオペレーション科

【機械CAD・生産サポートコース ビジネススキル講習付】

・電気設備技術科

【電気設備技術コース ビジネススキル講習付】

①募集定員 6名（2コースあわせての定員です）

②訓練期間 2026年2月4日（水）から2026年8月28日（金）まで（7か月間）

③対象者 公共職業安定所に求職登録されている方で、職業訓練の受講が望ましいと判断された方

④受講料 無料

⑤募集期間 2025年12月8日（月）～2026年1月9日（金）まで

⑥選考日 2026年1月14日（水）

●訓練のお申込み

最寄りのハローワーク窓口でお申込みください。

窓口で相談のうえ、「受講申込書」（写真〔縦40mm×横30mm〕1枚貼付）をご希望のコースの募集期間内にハローワークへ提出してください。

【訓練生募集及び施設見学会に関するお問い合わせ先】

Tel 0242-26-0520 FAX 0242-26 1585

アレクサンドラ 先生の小噺 #24

Alexandra Short Story

Christmas (クリスマス)



外国語指導助手 アレクサンドラ先生

(原文)

It's December! I can't wait to see the streets covered in that magical, shimmering snow that reminds me of cozy winter days—sitting by the fireplace with my family, sipping hot cocoa, and sharing stories.

Christmas is just around the corner, and I can't help but think back to my very first Christmas in Japan. In the

West, Japan is famously known for its KFC Christmas meal—a completely new tradition for many of us foreigners. Naturally, I wanted to experience it too! So, my friends and I ordered a Christmas meal, and on December 25th we picked it up and went home to enjoy it together.

Our apartment was beautifully decorated with Christmas colors and ornaments. We played festive games, watched classic Christmas movies, and eventually fell asleep surrounded by laughter and warmth. That was the first Christmas I had ever spent away from my family, and yet, I didn't feel as lonely or empty as I thought I would.

I realized that I had found a new kind of family here in Japan—people from different countries and cultures, but who shared the same sense of togetherness. Somehow, we had created a home away from home.

Christmas, in the West and everywhere, has a wonderful way of bringing people together and filling hearts with love and warmth.

I wish you all a joyful December and a very Merry Christmas!

アレクサンドラ先生が記事の内容を英語で話しています。下記のQRコードからご覧ください。



(日本語訳)

12月になりました！街が魔法のようにきらめく雪に覆われるのが待ち遠しいです。雪を見ると、家族と一緒に暖炉のそばに座ってホットココアを飲みながら、おしゃべりをして過ごした穏やかな冬の日々を思い出します。クリスマスはもうすぐそこまで来ていますが、私はどうしても日本で過ごした初めてのクリスマスのことを思い出してしまいます。

西洋では、日本といえばKFC（ケンタッキーフライドチキン）のクリスマスディナーが有名ですが、私たち外国人にとっては全く新しい習慣です。もちろん、私もぜひ体験してみたかったです！そこで、私と友人たちはクリスマスセットを注文し、12月25日に受け取り、家に持ち帰って一緒に楽しみました。

私たちのアパートは、クリスマスカラーと装飾品できれいに飾りつけしてありました。私たちは楽しいゲームをしたり、クリスマスの名作映画を観たりして、そのうち笑い声と温かさに包まれながら眠りにつきました。それは私が初めて家族と離れて過ごしたクリスマスでしたが、思っていたほど寂しさや虚しさを感じることはありませんでした。

私は日本で、新しい家族を見つけたことに気づきました。出身国や文化は違っても、同じように強い絆で結ばれた人々です。私たちは、まるで第二の故郷のような場所を作り上げていたのです。

クリスマスは、西洋だけでなく世界中のあらゆる場所で、人々を結びつけ、心に愛と温かさを満たしてくれる素晴らしい力を持っています。皆さんにとって、喜びにあふれた12月、そして素敵なクリスマスになりますように！



【連載】昭和村の歴史と文化

（第35回）

菅家 博昭（大岐）

多年草の植え替え

宮城県丸森町のはるはなファームから2024年11月4日購入、岩下のカスミソウ栽培した圃場に株引き抜いた跡に定植、露地草花類、耐寒多年草17点、各6株ほど。アムソニア（丁字草）タベルナエモンタナ、フブリヒティ、ブルーアイズ、ストームクラウド、ヘレニウムサヒンズアーリーフラワラー、ホットトラーパー、ロイスターウイング。トウテイルラン。ノコンギク清澄白山菊、アスタージンダイ。ユーパトリウムファントム、マスケ。バーノニア（ベルノニア）サマーズスワンソング。ヒメヒマワリ。バーニングハーイツ。アメジストセージ。ミューレンベルギア。カピラリス、ミューレンベルギア。レバコニー。アンドンテッド。

2025年、今年の雪どけ後、野ネズミ被害がないかどうか？きちんと越冬できたかを調査。夏秋に無農薬管理（何もしていない）で生育を観察し、開花を見て、出荷をした。出荷先は9月からは毎週金曜に納品している都内大田市場花き部の仲卸中央花き。店頭でナチュラルセレクションとして販売し購買者（生花店）の意見を聞いてもらっている。そして7月から10月は、都内の青山フラワーマーケットの飯田橋店、調布店、御茶ノ水店、品川店、大井町店の5店舗に週1回アソート（10品目ほどをエルフバケット）納品し、意見を聞いている。11月17日午後、来年のため、試作117品目と他のなかから4品目をほりあげて、別の場所に植えた。植えた場所は、今年カスミソウを栽培した圃場。収穫後、株を引き抜き圃場外に搬出し、株ニルマルチそのまま、株

のあった穴に多年草を植える。施肥はしない。来年、再来年の2回、収穫したら、2028年はカスミソウ栽培に戻る。無肥料の輪作体系で、資材節約栽培である。パイプハウスは建てるが、屋根ビニルは被覆せずスロに防虫ネットを巻いて防風対策とし、倒伏防止のフラーネットは張らない。今回、植えたのはノコンギクの仲間の清澄白山菊。大岐の山野に自生しているヨメナ、ユウガギク等も種子採取し蒔き、畑で栽培しているが、園芸種の清澄白山菊は今年10月末に中央花きに出荷し即・完売した。秋の風情が感じられる野菊である。そしてキク科のヘレニウム。アメリカ原産、和名はだんごぎく。40年前に大岐で昭和花き研究会が設立されたとき（2014年解散）、境ノ沢の寄金とみ子さんが栽培出荷していた品目がヘレニウム。ご主人の勉さんの湖南町の実家の庭にあったものを増やした。

オレンジと黄色がある。昭和花き研究会を解散し農協部会に入った際、露地草花生産に取り組むこととし、真っ先にこのヘレニウムの根を譲ってもらい、我が家の境ノ沢圃場に植えた。しかし葉に病気がでやすい品種であったので、それから10品種以上、ヘレニウムを試作し、病気にならない品種を見つけ出すことができた。そのひとつ、今回植え替えたサヒンズ・アーリーフラワーである。オレンジ色の花。それとは別に名古屋の福花園種苗からオランダから輸入してもらった黄色のカップファープルーデルも、今回、植え替えた。キク類は冬至芽で増やすことができるため、晩秋に作業を行った。



新潟県飯山市の大規模露地生産の篤農家 梨元茂さん（東京大学農学部出身）はドイツの種苗会社からヘレニウム種子の多品種を輸入し、栽培。現在、栽培しやすいものを

選定している。2023年秋に訪問し、それらをみせていただいている。私の選んだものとは別の品種群である。2015年から露地草花は多年草（宿根草）300品種ほどを5株から10株栽培し無農薬で栽培可能な品種を選定している。

警察署からのお知らせ

年末年始における事件事故防止活動

令和7年12月10日～令和8年1月7日まで

年末年始は、帰省などにより、人の動きが活発になります。例年、この時期は各種犯罪の発生が懸念されます。期間中、県警察では関係機関・団体と一体となった事件事故防止活動を推進しますので、皆さんも被害に遭わないための各種対策の強化をお願いします。

○なりすまし詐欺・SNS型投資・ロマンス詐欺の被害防止！

- ・国際電話の利用休止の申込み
- ・迷惑防止機能を有する機器の導入
- ・番号非通知の電話は着信拒否設定
- ・留守版電話に設定し、相手を確認してから対応を



○金融機関・コンビニ等を対象とした犯罪被害防止！

(店舗側)

- ・強盗対応訓練を定期的に実施し、自主防犯意識を高める
- ・防犯体制を再確認する

(住民の皆さん)

- ・不審な人や車を見かけた際は、通報をお願いします



昭和村内街頭犯罪等発生状況
(令和7年10月末現在)

区 分	管内	昭和村
強 盗		
空 き 巣		
忍 び 込 み	1	
事務所荒らし		
出店荒らし		
自 動 車 盗		
オートバイ盗		
自 転 車 盗	4	
自販機ねらい		
車 上 ね ら い	1	
ひったくり		
部 品 ね ら い		
強制わいせつ		
街頭犯罪合計	0	0
その他刑法犯等	76	4
全 刑 法 犯	82	4

※その他刑法犯等には、暴行、傷害、万引き、詐欺、器物損壊などの犯罪発生件数が含まれます。

※上記発生件数は、令和7年1月1日からの累計数になっています。

大切な家族を事件事故から守るため、「家族のきずなをを深めましょう」



消防署からのお知らせ

年末・年始特別警戒実施

12月15日～1月15日まで

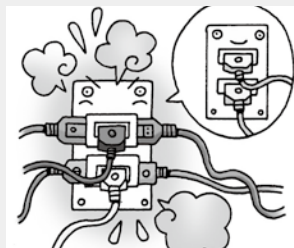
寒さが本格的になり、これからは火の取り扱いが多くなってくる季節です。楽しい年末年始を迎えるために4つの注意点を家族みんなで守りましょう！



ストーブの上に洗濯物はダメ！



給油は火を消してから！



タコ足配線やめて！



目を離しちゃダメ！

火事・救急・救助は **119**

会津坂下消防署昭和出張所
☎ 57-2119 <http://www.119-aizu.jp/>

＋ 12 月・1 月の休日当番医 ＋

12月7日(日) 吉川医院

☎ 0242-56-3358 (会津美里町)

14日(日) 平野医院

☎ 0242-83-2243 (会津坂下町)

21日(日) 荒井医院

☎ 0242-83-2224 (会津坂下町)

28日(日) 遠山眼科医院

☎ 0242-83-2011 (会津坂下町)

1月1日(木・祝) 高田厚生病院

☎ 0242-54-2211 (会津美里町)

2日(金) 坂下厚生総合病院

☎ 0242-83-3511 (会津坂下町)

3日(土) 県立宮下病院

☎ 0241-52-2321 (三島町)

4日(日) もこぬま内科消化器科医院

☎ 0242-56-5622 (会津美里町)

◆◆◆ 戸籍の窓口 ◆◆◆

令和7年10月1日～10月31日受付

● お誕生 おめでとうございます

今月の届け出はありません

● ご結婚 おめでとうございます

今月の届け出はありません

● おくやみ 申し上げます

本名 ヨネ子 さん 90歳 下中津川
齋藤 テイ子 さん 95歳 喰丸

※戸籍の窓口への掲載を希望されない方は届出の際にお申し出下さい。

◆◆◆ 昭和村の人口 ◆◆◆

令和7年11月1日現在※住民基本台帳人口

人 口	1,051 人	(－5)	出 生	0 人
男	517 人	(－0)	死 亡	3 人
女	534 人	(－5)	転 入	2 人
世 帯 数	600 戸	(－3)	転 出	4 人

◆◆◆ すみれ荘だより ◆◆◆

12月10日(水)

14時00分～シニア向け運動教室

(やさしいストレッチ)

18時30分～青壮年(18歳～70歳前後)向け運動教室

(ストレッチ&脂肪燃焼運動)

*つみきクラブ 毎週水曜日 9:00～11:30

(会場の都合によりお部屋の変更または休止になる場合があります。年末年始(12月27日～1月4日)はお休みです。)

健康ミニ情報

今月の運動教室の先生おすすめエクササイズです！

こ ち ら の QR
コードからご覧
になれます。→



在宅医療とは

奥会津在宅医療センター

在宅医療とは、体の具合や病気で病院に通うのが困難な方のご自宅に、医師や看護師が訪問して診察や治療をする医療のことです。お薬の処方、点滴や検査をしたりさらには最期までご自宅で過ごしたい方の医療やケアを受けることができます。

住み慣れたご自宅で安心して暮らせるように、切れ目のない医療を提供する仕組みです。宮下病院へお気軽にご相談ください。

【問い合わせ】

TEL:0241-52-2321

FAX:0241-52-3133

◆◆◆ 今月の納税 ◆◆◆

◎ 固定資産税 3期

◎ 国民健康保険税 6期

◎ 後期高齢者医療保険料 5期

◎ 介護保険料 6期

〔納期限：令和7年12月25日〕



広報

しょうわ

2025

12

No.679

発行日：令和7年12月3日
編集・企画：昭和中村役場総務課

〒968-0103 福島県大沼郡昭和村大字下中津川字中島 652
TEL: 0241-57-2111 / FAX: 0241-57-3044
WEB: https://www.vill.showa.fukushima.jp/

地域のしあわせづくり活動紹介「昭和村しゃべり場」

11月7日に「第4回 昭和村しゃべり場」を開催しました。今回は「自分たちの集落をもっとハッピーにしたい！」という熱い想いを語り合う『しゃべり場』になりました。まず、各地域で様々な取り組みをされている方々のお話を伺いました。

住民の方々を主体とし「皆で楽しみながら進める地域づくり」の具体的な内容を紹介していただき、とてもとても感心しました。今回は参加者の大半が移住者でしたので「移住の決め手はなんですか？」とお訊きしたところ「きっかけは人と人柄。気にかけて声をかけてくれる人たちがいて、みんな良い人だったから。」と口々にお話されていました。村の魅力は「村の方々の人柄」であることを再確認することができました。

※「昭和村しゃべり場」で伺ったお話は、昭和村地域福祉計画・昭和村地域福祉活動計画策定の参考にもさせていただきます。

(生活支援コーディネーター：和泉・小林)



交通死亡事故ゼロカウンター

昭和村は交通死亡事故ゼロの記録更新中です。

41日目
(11/26時点)

はたして

暑い夏がやっと終わったと思ったら、もう11月には雪が降って1年は本当にあっという間だということを痛感しています。

今年は、ゆっくり紅葉も見れなかったと後悔するばかりです。

ただ、小中学校合同の文化祭を撮影させていただく中で、児童・生徒たちの物事にひたむきに取り組み、立派に発表する姿を見て、これからの厳しい冬を乗り越えるパワーをもらった感じがしました。寒い日が続きますが、ご自愛ください(う)

昭和村民憲章

一、伝えましょう
はた音の響き
手技の智恵

一、守りましょう
おいしい水
豊かな大地

一、創りましょう
健やかな心と体
長寿の里

一、育てましょう
助け合う心
いたわりの気持ち

一、広げましょう
明るい笑顔
みんなの和

皆様からの情報お待ちしております！

広報しょうわでは、皆様からの情報をお待ちしております。お気軽に下記までお寄せ下さい。

役場 総務課 企画創生係

☎ 0241-42-7717

kikakusousei@vill.showa.fukushima.jp